



● 発行所
被爆者連絡センター
札幌市白石区平和通
17 丁目北 6-7

北海道版 北海道ノーモア・ヒバクシャ会館内
TEL/FAX 011-866-9545

北海道被爆者連絡センター ホームページ [http:// h-nomore-hibakusha.org](http://h-nomore-hibakusha.org) メール dohidankyo@poppy.ocn.ne.jp

— 12 月 8 日に 4 団体共同アピール — 核兵器も戦争もない世界を、ともに



日本政府は非核三原則を
堅持せよ！ 核兵器禁止条
約に参加を！

北海道から、核兵器も戦
争もない世界を訴えよう！

真珠湾攻撃から 84 年の昨年
12 月 8 日、北海道被爆者連絡セ
ンターは、北海道生協連、北海道
平和運動フォーラム、北海道原
水協とともに記者会見を開き、
核なき世界を目指す共同アピー
ルを発表しました。

高市政権発足後、「台湾有事」
発言、非核三原則の再検討、そし
て拡大核抑止・核共有論など政
権中枢から見過ごせない発言が
次々と出てきています。

私たちは 2017 年から 21
年にかけて、「核兵器のない世界
を」と訴えるヒバクシャ国際署
名に取り組み、北海道民 70 万余
筆、全国民 1370 万余筆の署
名を日本政府と国連に届け、核
兵器禁止条約の国際法としての
発効に大きな力となりました。

4 団体はその時の事務局団体で
す。
会見の冒頭、宮本須美子ヒバ
クシャ連絡センター代表は「被
爆 80 年の今年、核兵器をめぐっ
ていつそう危険な動きが強まっ
ています。核兵器と人類は共存
できません」と述べ、今朝高市
首相宛てに「非核三原則を堅持
し、核兵器禁止条約に参加して
下さい」との要請とともにこの
ん多数ご参加下さい。

新しい年が明けました。核兵
器をめぐる世界情勢はいっそう
深刻さを増し核兵器に対する日
本政府の優柔不断な態度が浮か
び上がっています。
私たち 4 団体は、
1 月 22 日、
12 時～12 時半
札幌駅南口広場 に於いて「
核兵器禁止条約発効 5 周年記念
核兵器も戦争もない世界を、と
ともに 共同行動」を実施します。
各団体から代表者が発言しリ
レートークを行います。あわせ
て日本被団協が取り組んでいる
「日本政府に核兵器禁止条約の
署名・批准を求めます」との署名
を呼びかけます。天候が悪化し
ない限り実施しますので、皆さ
らご参加下さい。

**核兵器禁止条約
発効日の街頭行動**

